

インテック、富山第一銀行の情報系システムを AWS へ全面移行し、運用・監視を支援 ～定期的なシステムリプレースの負荷をなくし、 従量課金制でコストカットを実現～

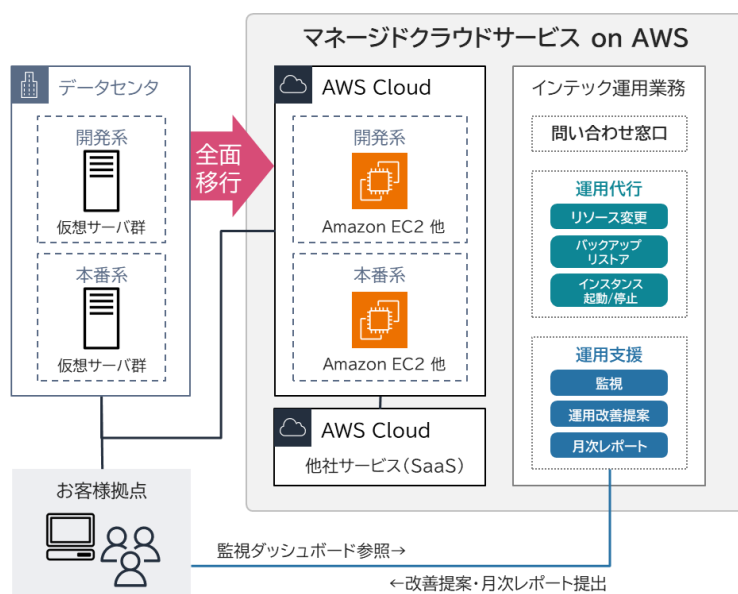
TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）は、株式会社富山第一銀行（本店：富山県富山市、代表取締役頭取：野村充、以下富山第一銀行）に「マネージドクラウドサービス on AWS」を導入、情報系システムをアマゾン ウェブ サービス（AWS）に全面移行し、運用・監視を支援することを発表します。

■背景

富山第一銀行では、情報系システムをオンプレミスで運用していましたが、定期的が発生するシステムリプレースにかかる高額な初期費用と移行に関わる業務負荷が課題でした。そこでサーバーの保守期限が迫っていることを機に、サーバーの保守期限に関わらず、永続的に利用可能な基盤環境を構築できる AWS への移行を決定しました。

インテックの「マネージドクラウドサービス on AWS」は、経験豊富な技術者によって AWS の構築・運用・監視をワンストップで提供できる点、独自の監視ダッシュボードでクラウドの状況を随時確認できる点が評価され、採用に至りました。

<「マネージドクラウドサービス on AWS」のイメージ>



■成果

AWS は従量課金制のため、時間帯によって不要なサーバーがあれば稼働を停止し、運用にかかるコストの削減が可能になりました。

また「マネージドクラウドサービス on AWS」では、ニーズに応じて柔軟にサーバーの数やスペックを強化することができます。将来的に必要な分を見越して、あらかじめサーバーを確保することも不要になりました。

本導入事例の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.intec.co.jp/case/detail/70.html>

■今後の展開

富山第一銀行では、業務効率化やサービス開発でのさらなる AWS の利用に向け、サーバーレス方式※1の採用など、よりクラウドに適した方式でのシステム構築を検討しています。システムを活用することで、より顧客満足度の高いサービス提供を目指します。

インテックは、今後も富山第一銀行の AWS 活用の取り組みを支援していきます。

※1 サーバーを意識せずにシステムを運用するクラウドコンピューティングの一形態

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社富山第一銀行について (<https://www.first-bank.co.jp/>)

1944年に中越無尽株式会社、無尽公司共益株式会社、明正無尽株式会社が合併し、富山合同無尽株式会社を設立。1951年に株式会社富山相互銀行へと商号変更し、1989年に普通銀行に転換。株式会社富山第一銀行へと商号変更した。「限りなくクリア（透明）、サウンド（健全）、フェア（公平）」を経営理念として市場から評価される銀行を目指し、健全経営・効率経営に積極的に取り組んでいる。

マネージドクラウドサービス on AWS について (<https://www.intec.co.jp/service/detail/mcs-on-aws/>)

マネージドクラウドサービス on AWS は、インテックが AWS に独自の構築・運用・監視サービスを付加したマネージド型クラウドサービスです。AWS の認定資格を持つ技術者が、お客様に最適な環境を提案し、構築から運用・監視までをワンストップで提供するため、お客様は安心して AWS の利用を開始できます。

AI を活用した異常検知・障害予測機能を持つ監視ツールなど、インテック独自の技術を付加することにより、運用面でもお客様を強力にサポートします。

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA 等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ 2 万人を超える社員が『IT で、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けて IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣
E-Mail : press@intec.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社インテック 北陸産業事業本部/DXプラットフォームソリューション部
E-Mail : cos-support@intec.co.jp